

保 健 便 り

Health Information

薬物乱用はダメ

10月11月は麻薬・覚せい剤乱用防止運動月間です

一人で悩まず、まず相談
薬物乱用で困ったことが
ありましたらご相談ください。
一人で悩んでいてもなかなか
解決するのは難しい問題
です。一日も早く問題解決
ができるよう一緒に考えて
いきましょう。

●薬物相談窓口

県南健康福祉センター（小
山市犬塚3-1-1）
☎ 0285(22)6119

●薬物乱用相談電話

栃木県保健福祉部薬務課
☎ 028(623)3779

●薬物相談メール

Yakuran184@proofocn.ne.jp
(薬乱イヤよ)

覚せい剤・大麻・違法 ドラッグ

大麻などの薬物乱用が社
会問題になっています。し
かし、警察に摘発されるな
ど表面化するのは氷山の一
角といわれ、特に最近は、

ゼツタイ

若年層への広がりも懸念さ
れています。

薬物乱用とは？

覚せい剤・麻薬などの違
法薬物を使用したり、睡眠
薬などの医薬品を本来の医
療の目的以外に不正に使用
することが薬物乱用です。

初めは「一回だけ試すつ
もり」でも、薬物への強い
依存から使用を繰り返すこ
とになり、心や体に取り返
しのつかないダメージを与
えます。

また、薬物の作用による、
幻覚などの異常感覚や、さ
らなる薬物への欲求による
異常行動などにより、家族
や周囲の人にも深刻な影響
を与えることとなります。

薬物にはゼツタイに手 を出さない！

乱用される薬物は、従来
から法律で規制されている、
覚せい剤、麻薬（コカイン、
ヘロインなど）、大麻（マ
リファナなど）ばかりでなく、

さまざまな新しい薬物が、
インターネットなどを使っ
てひそかに流通している
といわれており、皆さんへ浸
透する恐れがあります。

国では法律を改正し、こ
ういった新たな薬物も「違
法ドラッグ」として規制し
ていますが、何よりも、皆
さん一人ひとりが、すべて
の薬物に『ゼツタイ近寄ら
ない・手を出さない』こと
が大切です。

10月は骨髄バンク推進 月間です

現在、白血病などの血液
難病の治療のために、骨髄
移植を待ち望んでいる患者
さんが多くいらっしゃいます。

この骨髄移植を成功させ
るためには、患者さんと骨
髄提供者（ドナー）との白
血球の型（HLA型）が一
致することが必要です。し
かし、この型が一致する割
合は数百人から数万人に1
人とまれます。

ドナーの善意で提供して
いただいた骨髄によって、
患者さんを救うことができ
ます。多くの方が骨髄バン

クに登録していただき、ド
ナーとなつていただきます
ようご協力をお願いします。

ドナー登録のできる方

○年齢が18歳～54歳の健康
な方

○骨髄提供の内容を十分に
理解している方（パンフレッ
トを必ずお読みください）
○体重が男性45kg・女性40
kg以上の方

ドナー登録の方法

登録はお近くの登録窓口
にお越しください。採血し、
HLA型（白血球の型）を
調べます。登録のための検
査等の費用は無料です。

●登録受付窓口・問い合わせ先

栃木県骨髄データセンター（栃
木県赤十字血液センター内）
☎ 028(659)0111

受付：毎日（年末年始を除く）
午前9時30分～11時30分、
午後1時～4時

栃木県南健康福祉センター

☎ 0285(22)1219

受付：毎月第2と第4水曜
日（祝日を除く）

午前9時～10時※予約制